

浚渫土砂を活用した埋立工事に着手しました

～東予港浚渫工事で発生した建設副産物を有効活用～

東予港の埋立工事にカルシア改質土の使用を開始しました。

カルシア改質土は、東予港浚渫工事によって発生する浚渫土とカルシア改質材[※]を混合したものです。

浚渫土に改質材を混合して埋立材として使用することにより、液状化に強い耐震強化岸壁としての強度を確保しつつ、浚渫土の有効利用を図ります。今後、これまで行ってきた室内試験結果をもとに、現地での適用性もモニタリングする予定です。

- ◆工事名称：東予港中央地区岸壁(-7.5m)築造工事
- ◆工事内容：浚渫土とカルシア改質材を混合したカルシア改質土による埋立
- ◆施工場所：カルシア改質土製作場所・・・愛媛県西条市壬生川
埋立地施工場所・・・愛媛県西条市今在家
(別紙-1 地図参照)
- ◆施工期間：平成 29 年 8 月 26 日(土)から 9 月 14 日(木)までの予定
- ◆取材可能日：平成 29 年 9 月 11 日(月)
カルシア改質土製作場所 9～10 時
埋立地施工場所 14～16 時

※カルシア改質材とは・・・製鉄の製鋼工程で副次的に生成される製鋼スラグを原料とし、成分管理と粒度調整を施した材料である。

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所

【問合せ先】

四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所
東予港出張所
(TEL 0898-64-3650)
所 長 川口 悦史(かわぐち えつし)

【記者の皆さまへ】

注1)現地ではヘルメットが必要になります。当方でヘルメットを用意する必要がある場合は、数量の連絡をお願いします。

注2)開催場所までの移動については各自で対応をお願いします。

注3)天候によっては、中止、当日行程変更を行う場合があります。

■ 施工手順

- ①浚渫した土砂をカルシア改質土製作場所へ海上運搬する。
- ②カルシア改質土製作場所で浚渫土砂とカルシア改質材の混合を行い、カルシア改質土を製作する。
- ③製作したカルシア改質土を埋立地施工場所へ海上運搬する。
- ④作業船により、岸壁背後の埋立地にカルシア改質土を投入する。



■ 施工写真



①浚渫状況



②カルシア改質土製作



③埋立材の投入状況



カルシア改質土